

村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場対策 についての県からのお知らせ

2月号

平成26年2月1日
宮城県
発行：竹の内産廃処分場対策室
電話：022-211-2691

1 第17回村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場生活環境影響調査評価委員会

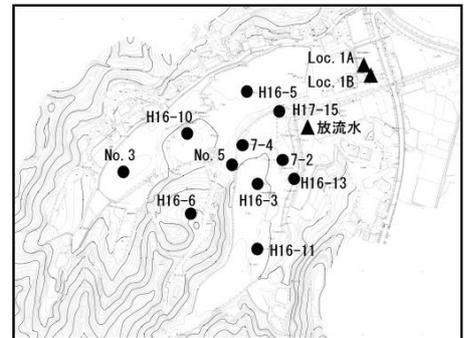
処分場に係る生活環境影響調査の方法及びその調査結果の評価に関し審議するための評価委員会を、下記のとおり開催します。

評価委員会は公開されており、傍聴ができます。傍聴をご希望の方は、開催予定時刻までに会場で受付をしてください。(事前の申し込みは不要です)

- (1) 開催日時 平成26年2月10日(月) 午後2時から
- (2) 開催場所 宮城県行政庁舎4階 庁議室
- (3) 傍聴定員 10名
- (4) 問合せ先 竹の内産廃処分場対策室 電話：022-211-2691

2 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査の結果(12月)

処分場内の11ヶ所のボーリング孔等における硫化水素等の状況を把握するため、毎月、発生ガス等調査を実施しています。また、平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc. 1A, Loc. 1B)と放流水を毎月測定しています。12月の調査結果は次のとおりでした。



- (1) 調査日 平成25年12月9日(月)
- (2) 測定地点 14地点
- (3) 調査結果

(気圧: 1016hPa)

調査項目	地点名	7-2	7-4	H16-10	H16-11	No. 3	No. 5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc. 1A	Loc. 1B	放流水	
水位	(m)	-2.55	-2.68	-2.70	-3.25	-1.97	-3.55	-3.22	-2.40	-18.04	-2.75	-3.03	-0.23	-0.04	-	
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	10.8	10.4	8.1	10.6	9.8	11.3	10.0	10.4	12.8	8.3	9.4	-	-	-	
気温	(°C)	9.6	9.3	9.8	9.5	9.1	9.2	9.6	8.8	11.2	8.8	9.1	-	-	-	
浸透水・地下水・放流水	水温	(°C)	19.6	17.9	22.0	19.9	18.2	19.4	22.8	16.5	16.4	23.6	18.6	12.6	12.2	6.8
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	35	44	50以上	50以上	32	50以上	28	50以上	50以上	25	34
	pH		7.1	7.1	7.7	7.3	7.5	7.0	7.1	7.8	8.1	7.2	7.4	7.4	7.3	7.6
	硫酸イオン	(mg/l)	4.0	0.8	1.1	8.3	26	6.2	1.4	7.7	46	1.7	0.4	0.8	0.4	6.0
	塩化物イオン	(mg/l)	14	40	120	210	120	36	270	730	93	920	81	140	140	140
発生ガス	電気伝導率	(mS/m)	140	120	140	330	120	190	310	320	110	650	140	67	63	200
	酸化還元電位	(mV)	130	130	130	130	120	150	110	120	88	110	420	130	160	100
	硫化水素	(ppm)	0.2	2	0.2未満	0.2未満	2	0.2未満	0.2未満	0.2未満	7	2	0.2未満	-	-	-
発生ガス	二酸化炭素	(%)	4.2	4	0.7	0.25未満	1.6	4	6.5	0.25未満	13	1.5	-	-	-	
	酸素	(%)	10	10	10	21	14	6未満	8	6未満	6未満	6未満	14	-	-	-
	メタン	(%)	23	49	56	3	33	12	68	86	41	64	31	-	-	-
発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.07	0.01未満	0.01	0.27	0.49	0.01未満	0.01未満	-	-	-	

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。
 ※ 地点名7-2, 7-4, H16-10, H16-11はガス抜き管です。ガス抜き管では、発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度は、いずれも0.2ppm未満でした。

3 硫化水素モニタリングの結果（12月）

処分場内で発生した硫化水素による悪臭の影響を24時間連続で調査しています。12月の調査結果は次のとおりでした。

(1) 測定期間

平成25年12月1日（日）
～平成25年12月31日（火）

(2) 測定地点

測定地点1 発生ガス処理施設付近
測定地点2 処分場東側敷地境界
測定地点3 村田第二中学校



(3) 測定結果

	硫化水素の最大濃度 (ppm)	認知閾値濃度* ¹ 超過回数 (回)	規制基準濃度* ² 超過回数 (回)	全測定回数* ³ (回)
測定地点1	0	0	0	64,072* ⁴
測定地点2	0	0	0	88,999
測定地点3	0	0	0	89,159

*1 認知閾値濃度：硫化水素においてであることがわかる弱いにおい(0.006ppm)。

*2 規制基準濃度：悪臭防止法を準用した場合に硫化水素の規制基準として示される濃度範囲のうち最も低い濃度 (0.02ppm)。

*3 全測定回数：機器点検等による欠測を除いた全測定回数。

*4 機器故障のため12月17日～19日、23日～26日、28日～31日に欠測しております。

4 2月の環境調査等

今月は次のとおり環境調査や巡回点検を実施する予定です。

(1) 環境調査（調査日は天候等により変更する場合があります）

① 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査・・・2月3日（月）

処分場内11箇所のボーリング孔等において、浸透水の水質や発生ガスの硫化水素濃度等を調査します。また、処分場下流側の地下水や放流水の水質調査を行います。

② 水質調査・・・2月12日（水）、2月13日（木）

処分場や周辺の16地点で浸透水、地下水、法流水及び河川水の水質調査を行います。また、処分場の14地点で地中温度測定を行います。

③ 多機能性覆土調査・・・2月14日（金）

処分場に施工した多機能性覆土のガス捕捉能力の維持状況を調査します。

* 大気調査の実施について

処分場及び対照地点（村田町役場）の空気中に含まれる硫化水素等化学物質の調査を1月22日から23日まで実施しました。

(2) 巡回点検

処分場の巡回点検を毎週2回及び随時実施して、処分場の覆土や発生ガス処理施設等の点検を行い、処分場を適切に維持管理します。